



教室日記<こころの天気図>発行・音田輝元

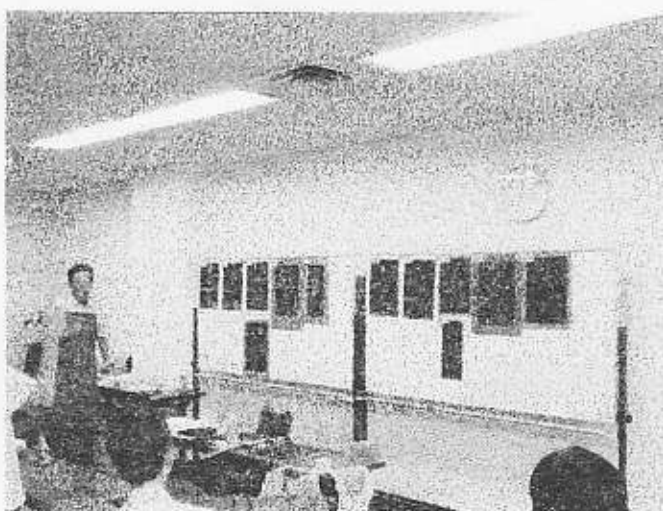
<赤・青・黄色>の3原色と白で描く

<キミ子方式>は楽しい!

何度やっても!

「誰でも描ける絵画入門」って驚きです。

■キミ子方式入門は、絵画入門には最適!



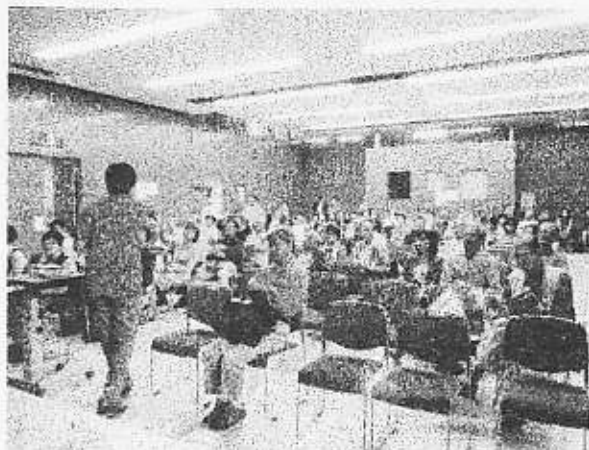
先日、美術実践クラスのCDと話す機会がありました。「子ども教室研究科でも絵画入門の授業をしています。三原色と白で描く方式ですよ」といって、「そんなこと何も珍しいことでもない。常識でしょう!」と笑われてしまいました。私の中では常識ではなかったので、この専門家の一言には少々の驚きとともに、キミ子方式と重なる部分もあり嬉しい一言でもありました。現職の頃は、キミ子方式の指導はもちろん少数派。「絵の指導とは、12色を使いながら、子ども達の個性を大事に自由に描くように指導することが大切だ!」の考えが多数派でした。ところが、自由に描くとどうなるのか…最後は悲惨な作品になることが多々でした。絵画入門だからこそ、基本的なスキルをたのしく伝えることが大切だと思います。それには、キミ子方式が最適だと思います。

*

私の絵画指導は、<キミ子方式と大東(線塗り・点塗り)方式>をミックスしたもので実践してきました。若いころはこの指導に夢中になり、「大阪府の絵画展で学級賞」を受賞したこともありました。今となっては、これもたのしい思い出の一つというわけですが・・・。

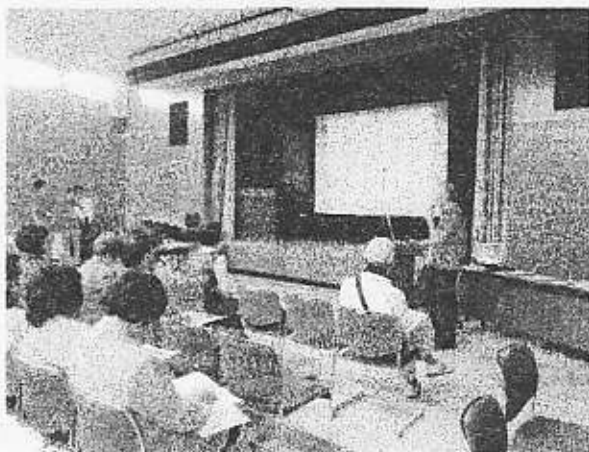
26年度も、竹内清和先生には、<キミ子方式入門>の授業を担当していただく予定です。竹内先生!どうぞよろしくお願いします。

■ 17日オープンキャンパス・プレゼンで〈ブタンガスで楽しもう〉の実験！



●17日は、26年度受講希望の方へのオープンキャンパスでした。127名の参加者だということでしたが、〈プレゼン〉をした私にはもっと多くの方がいたように思えました。午後1時から、国際交流科・資格養成科、そして〈SA・子ども教室（通称）〉のプレゼンでした。

①音田による、〈ブタンガスで楽しもう〉の実験。つかみとしては、まあまあの出来？だと思います。②森田CDから、〈SA・子ども教室（通称）〉のおもちゃ作り等について、パワーポイントを使いながらの説明でした。パワーポイントを使っていることもあり、とてもわかりやすい説明でした。③最後は、佐藤CDから、〈SA・子ども教室（通称）〉では、どんな学びをしているのかを、これもパワーポイントを使いながら説明。パワーポイントの編集がとても素晴らしいので皆さん感動されていたのではないのでしょうか。



プレゼンを聞いて？…2名の方が受講希望されました！凄い！

●菅井さんから〈科学の出前授業〉チーム（藤澤さん・内山さん）で「たのしい実験をしてきた」と嬉しいメールが届きました。●先日、浜さんから、ゴミ焼却にでる工業塩について質問されました。「うまく説明できませんでした」が、これがシメタ！で、今、工業塩の問題から、ソーダ工業、そして石鹼と問題意識が移って調べています。知らないことが多くてすごく面白いです。浜さん！ありがとうございました。